

5月 みまき

久御山町立御牧小学校
令和3年4月30日(金)



<http://www.kyoto-be.ne.jp/mimaki-es/>



『これからの教育活動について』

教頭 神村 美貴子

木々の緑や色とりどりの花々、道端の雑草までがいきいきとして力強く、生命力にあふれる5月。中庭では、いつもは目立たないつつじがあざやかなピンクの花を、ハナミズキはピンクと白の美しい花を咲かせています。

1年生が入学して約一か月過ぎましたが、上級生のお兄さん、お姉さんといっしょに、ランドセルやカバンをしっかりと持ち、毎日元気に登校しています。一生懸命についてくる1年生を気遣い、振り返っては足並みをそろえてあげる班長さんや手をつないであげる上級生の姿はとてもほほえましいです。一人ひとりの子どもたちから、進級した自信と頼もしさを感じます。いつも子どもたちの登校を見守ってくださっている‘見守り隊’の方々からも上級生の子どもたちのがんばりを伝えていただいています。こうした異学年での優しい関わりも御牧小学校のよいところで、これからも大切にしたい姿です。

さて、4月25日から発出された「緊急事態宣言」にともなう学校の教育活動につきましては、以前お知らせいたしましたように、3密を避けるように工夫し、新しい学校生活様式のもと継続していきます。

本日、例年全校児童が体育館に会して行う「1年生を迎える会」に代わり、少人数で編成された縦割り班毎に教室に分かれ、密を避けて「1年生を迎える会」を行いました。6年生が中心となって準備をし、クイズや遊びをとおして学校のことを伝えてくれました。このように、例年通りとはいかなくとも、子どもたちの心身の健やかな成長を考え、工夫し、行事等を実施していきたいと考えています。御牧小学校145名の児童が、学校教育目標「自ら考え 心豊かに たくましく生き抜く子どもの育成」を達成できるよう教職員一同取り組んでいきます。

保護者の皆さまには、児童の朝の検温と体調チェックにつきまして、今後ともご協力をお願いいたします。また、こうした状況のもと、一人ひとりの子どもたちの心のケアも十分に心がけていきたいと思えます。何か気になることがありましたら、遠慮無くご相談ください。

明日から連休がスタートします。コロナ禍のため、家族一緒に出かける…ということはいかないかもしれませんが、ご家族でのひとときを充実させていただけたらと思います。

